

常陸大宮市教育委員会 12月定例会議事録

- 1 会議の名称 常陸大宮市教育委員会 12月定例会
- 2 開催日 平成28年12月26日(月) 午後4時00分から
午後5時30分まで
- 3 開催場所 常陸大宮市役所 行政委員会室
- 4 出席者

(1) 教育長 上久保 洋一

教育長職務代理者 星野 幸子

委員 諸澤 信子

委員 内田 寛

委員 生天目 茂

(2) 事務局及び説明者

教育部長 山本 洋一

次長兼学校教育課長 檜村 英子

教育総務課長 坪 栄一

生涯学習課長 桐原 英夫

指導室長 嶋志田 太

教育総務課課長補佐 飯塚 富次

教育総務課主任 釘子 さや香

5 報告

報告第64号 教育長報告について

報告第65号 平成28年第4回常陸大宮市議会定例会議決案件について

報告第66号 平成28年第4回常陸大宮市議会定例会一般質問について

報告第67号 工事及び委託契約の締結について

報告第68号 指定学校の変更許可について

報告第69号 平成28年度就学援助申請に伴う児童生徒の認定結果について

6 議案

議案第37号 平成28年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価
に関する報告書(平成27年度事業分)について

議案第38号 無形民俗文化財「那珂川流域を中心とした川舟の造船技術」の市指定に
ついて

議案第39号 有形文化財「江畔寺仏殿」の市指定文化財の解除について

議案第40号 常陸大宮市文化財保護審議会への諮問について

7 その他

(1) 各種行事予定について

(2) その他

8 次回の定例会日程について

9 閉会

10 傍聴人の人数 なし

11 会議の概要

上久保教育長 ただ今より、常陸大宮市教育委員会12月定例会を開会いたします。

(午後4時00分)

本日の出席委員は、全員です。

本日の議事録署名人の指名を行います。議事録署名人に内田寛委員を指名いたします。本日の会議日程は、お配りした会議資料のとおりです。それでは、議事に入ります。はじめに、日程2報告を議題といたします。報告第64号教育長報告について、私の方から報告をさせていただきます。

1点は、2学期が12月22日で無事終了いたしました。2学期は、各小中学校とも大きな事件・事故も無く無事終了できました。ただ、後半になってインフルエンザが流行いたしまして、12月1日・2日に大宮西小学校の教職員が8名インフルエンザにかかりました。子どもは1名でしたが、この対応をどうしようかということで、非常に悩みました。保健体育課の健康教育推進室長と連絡を取り合ったんですが、教職員のインフルエンザで臨時休業を選ぶ例は無いということでした。法律そのものが、基本的に子どもの感染症を疑っての条文でありますので、教職員が8名休んだからどうのこうのというのは、なかなか難しい問題があるということです。ですが、私の方では、授業ができなければ学校に子どもが来ても意味がないだろうということで、かなりやりとりをしましたが、全国的に例を見ない状況なので、慎重にやってくださいよという

ことは言われましたけれども、一応1～2日様子を見ました。それが木・金だったので、その後、土日休みが入って4日間見ましたら、月曜日から教員が出勤できたので臨時休業はしませんでした。なぜかと言いますと、西小には少人数加配を2名配置しております。それから、TTも配置しておりますし、定数の弾力化で「学級づくり」が4名おります。それだけいますので8名休んでいても、どのクラスにも1名ずつ先生が配置できました。一応、授業の形態は取れたので、臨時休業をしないでやりました。そうしたら、1日置いて12月6日・7日に子どもたちにインフルエンザが蔓延しまして、3年生が学年閉鎖を実施しました。罹患率は6日が17%、7日が18%で本来は20%を超えなくてはなりません、この正確な数字の他に早退等がありましたので、20%とみなし、学級閉鎖を行いました。その後、西小では12月13日・14日と2日間ですが、1・2年生が学級閉鎖を行っています。これは当初、インフルエンザと想定したんですが、調査の結果、ノロウイルスということになりました。ノロウイルスの学級閉鎖ということになりました。罹患率ですが、1年生が30%、2年生が21%でした。学年で30名を超えたという状況になりますので、保健所が入りまして、マスコミにも通告したということです。こういった対策をした結果、今は落ち着いているというところです。もう既に冬休みに入りましたが、その他の学校は、学級閉鎖あるいは学年閉鎖を実施するような状況に至っていないということです。

2点目であります、1月15日の日曜日に第6回常陸大宮市クロスカントリー大会が行われます。その件で体育協会の方からお願いがありましたので、ここでお知らせをしておきたいと思っております。前日の1月14日に、夜6時からロックヒルゴルフクラブで前夜祭を開催したいということです。それで、教育委員さんにも案内を出しますので、是非出席をして欲しいということです。参加者は約90名です。なぜこういうことをやるかと言いますと、体育協会の方

で、15日のクロスカントリー大会の招待状をパラオ共和国へ出しましたところ、4名出席されるとのことで、1名はパラオのオリンピック組織委員会会長のフランク・キヨタ氏、同じく組織委員会副会長のテミー・シュムル氏、それから社会文化大臣であるバクライ・テメニル氏で、この方は女性の方で日本の学校を見てみたいということでした。もう1名は、大統領経済特別顧問のドナルド・ハルオ氏で、この方は日本語が堪能な方です。以上の4名が常陸大宮に来るとということが決定いたしました。また、他の出席予定者は、茨城県知事、県議会議員、宮城県蔵王町長、秋田県大館市長の代理者、それからゲストランナーとして為末大氏、新谷仁美氏、箱根駅伝優勝校から3名ということで、合計10名のゲストランナーが来ますが、その方も全部含めて前夜祭を行うので、是非、教育委員さんにも出席して欲しいということがありましたので、お知らせいたしました。それに続きまして、なぜ蔵王町からも出席するのかということですが、12月22日に蔵王町とのオリパラ推進協議会の設立総会を行ってまいりました。これは、パラオからのオリンピック選手団あるいはパラリンピック選手団を、常陸大宮市と蔵王町で協力して受け入れましょうという協議会を作る総会でした。これから、1月にパラオの大統領が決まって就任式が行われるので、その後に協定を結ぶことになっております。従いまして、クロスカントリー大会にも蔵王町から町長さんがおいでになるということです。また、この大会の優秀選手2名を、パラオのクロスカントリー大会に派遣することになっておりますので、これから交流が図られるんだろうと思います。蔵王町との協議会に私が出席したのは、蔵王町の町長さんが会長になりましたけれども、選手団との交流もそうですが、将来は子どもたちとの交流もさせたいということから蔵王町の教育長さんも同席でしたので、私も同席をしたということです。また、16日ですが、大宮中学校がオリンピック・パラリンピック教育推進校になっておりますので、パラオからの4名を招いて講話をいただいた

り、交流したりするというので、今、進めているところです。

以上、報告させていただきました。ご質問がありましたらお願いいたします。

内田委員　　クロスカントリー大会ですが、小中学校の生徒は半強制的に参加させるんですか。

上久保教育長　　半強制的ではないです。基本的には希望ということで、体育協会が学校へお願いに行き、学校が快く受けてくれたという形です。

内田委員　　多少、大会参加費がかかるんですかね。

上久保教育長　　小中学生は1,000円です。

内田委員　　生徒自らお金を出すわけではないですね。

上久保教育長　　これは、部活動の後援会やPTA会費などから捻出するみたいです。

内田委員　　参加費は後援会費の方から出すので、学校側にとっては結構手痛い支出になるということですから、せめて常陸大宮市の小中学生くらいにおいては、半額くらいの予算措置があってもいいのかなということ去年話したような気がするんですけども、そういうのはどうなっているのか、わかりますか。

上久保教育長　　クロスカントリー大会実行委員会というのがあって、それには学校側代表で校長会長が出席しています。高校も校長先生が出席しておりますが、その中で、常陸大宮市の子どもたちの参加が少ないのではないかと、参加を促すためにも、無料あるいは半額でやるべきではないかという意見は出ました。ですが、1,000円を500円にするのか、あるいは0円にするのかという議論をしたんですけども、小学校だろうと中学校だろうと、基本的にいろんな大きな大会で参加費を取るのが一般的な流れだということです。2つ目として、経費の面で言えば保険料と参加賞を出すと1,000円では足りないくらいだということですので、1,000円はやむを得ないだろうという判断が出されました。私もその委員ですので言いましたけれども、無料にすると逆に半強制や強制になってしまうのかなという面もありますし、特に小学生は100人くらいしか出てい

ないことから、もし、小学生が全員出たら学校の対応というのが難しくなってくるので、小学校の問題も考えた場合、やっぱりやむを得ないのかなというこ
とで、今の状況となっています。

内田委員　子どもたちの参加費については、特に中学校の場合には、部の予算とか体育後援会予算とかは結構限られていて、予算的に言うと結構厳しくなるという
ようなことを、部の顧問の先生や校長先生などは話されています。

上久保教育長　基本的には今、近郊中学校の大会、その他いろんな大会をやっており
ますが、公的な大会以外は参加費を取るようになっていきます。ですから、ある
程度は仕方がないのかなと。

内田委員　参加費は半額くらいが適当なのかなと去年は思って、それなりに話したり
考えてきたりしてきたところなんですけれども。

上久保教育長　ある委員が0円か500円でだいぶ主張しました。私は脇にいたので止
めたんですけれども、なぜ止めたかという、500円にするから去年の倍の参
加者を出せるかと言われたら、出せないかと。今の状態でも学校は苦しいだろ
うと思っているので、やむを得ないかなと思っているのですが。

内田委員　結構、今の段階でも文化部を除く運動部でだいたい参加してますよね。

上久保教育長　そうすると500円にすれば1,000円よりは参加者が多いんだろうとか、
あるいは、0円になったから全員参加するのかといたら、小学生は全生徒の
うち100人しか出ていませんから、残り1,800人も出るかという無理だと思
うんです。逆に、大会そのものもそれだけ集まってくると、駐車場などで厳し
いのではないかと思うので、そのあたりがいい線なのかなと思いながら議論に
参加してきました。その他どうですか。

星野委員　クロスカントリーに出た人たちのアップされている写真を見ても、参加し
ている人や周辺で応援しているボランティアの方など、そういう方々は結構楽
しんでいるみたいですよ。一番気になるのがお天気で、以前中止になった時

もありましたけれども、それ以外はそれなりに定着してきて、皆さん楽しんで
はいるのかなと。

上久保教育長 基本的には体育協会がやっていることで、いろんな団体が協賛してく
れるので、豪華な大会になっているんだろうと思うんです。市は補助金として
出しているだけで、基本的には体育協会がやっています。

星野委員 例えば、そういう体育協会がやるスポーツイベントの中で、やっぱり年間
通して1つくらいは華々しいものがあったもいいんじゃないのかなと思うん
ですね。それは、例えば地元が発信していくのか、対外的に県や国などへ広く
多くの方に知らしめたいというところで発信していくのか、マーケットと言っ
たら変ですけど、どういう人たちに発信していったらそれで集客するかというこ
とによると思うんですね。その集客の目的の一つは、常陸大宮市っていう市を
宣伝していくということもありますから、大掛かりにお金がかかってしまう
かもしれないけれども、いろいろな企業様の協賛を得ながら、一つくらい対外
的にも、常陸大宮市はこういうことをやっていると言えるようなものがあった
もいいのかなと思います。水戸市も、この間、黄門マラソンが始まりましたよ
ね。ですから、そういったスポーツイベントが地域おこしに繋がると思うんで
すよ。なので、これをもっともっと知らしめる方法はないかなとか、大きくで
きる方法はないかなとか、オリンピックに合わせて、海外からこのために常陸
大宮市に足を運ぶという人がもうちょっと来るようになったら面白いかなと
か、そんなことを私は思っちゃうんですけれども。

上久保教育長 ちなみに、黄門マラソンの参加費ですが、マラソンの部が1人8,000
円です。1万人限定で実施して、即、一杯になりました。その代わり水戸の産
物とかいろいろなものを景品に付けています。まず、町おこしもあるし、それ
からいろんな意味合いを含めてやっているんで、どうしても参加費が高くなっ
てしまうんですね。競技も大事なんですけど、町おこしの部分もあるということ

です。常陸大宮市では、今度、4月16日に大相撲も予定されています。もう1点は、体育協会は私どもの方の指定管理者で、体育館の管理やスポーツ業務を行って、空いている時は私どもにはない発想や手法で収入を増やしていいですよということです。ですから、野球場には広告が入っていますよね。あれは広告料を取っているわけですから、それは体育協会の収入です。ですから、経済性も考えなくてはいけないというのがありますので、市が全部負担するので無料ですよというのは無くなってきています。いろいろご意見等もあると思いますが、そういったことがありますので、お願いしたいと思います。

続きまして、報告第65号平成28年第4回常陸大宮市議会定例会議決案件について、事務局の説明をお願いいたします。

坏教育総務課長 [報告第65号について説明]

上久保教育長 説明が終わりました。質問がありましたらお願いいたします。

生天目委員 幼稚園が4園とありますが、何ですか。

坏教育総務課長 これは御前山幼稚園が入っているので、「4園」となっています。

上久保教育長 御前山幼稚園はまだ廃園にはなっていません。休園の状態です。実は先日、坏教育総務課長と私の方で御前山の区長さん方へ説明に入りまして、これ以上やっても希望者が0人の状態なので、廃園にする条例を提出することをご理解願いたいということでしたが、全員止む無しということでしたので、今後、条例改正(案)の提出をしていきます。廃園になると3園になります。

その他ないようですので、次に移ります。報告第66号平成28年度第4回常陸大宮市議会定例会一般質問について、事務局から説明をお願いいたします。

山本教育部長 [報告第66号について説明]

上久保教育長 [報告第66号について説明]

それでは、質問がありましたらお願いいたします。

今は、子育て支援に関しては、「子ども・若者育成支援推進法」というのができていて、県でも「茨城県子ども・若者支援地域協議会」というものを作っています。この下に、どの市町村も作りなさいという指示が出ているんですけども、県内44市町村のうち、作っているところは0です。従いまして、なかなか理想的にはできないような気がします。

生天目委員　これはどちらに移行しても同じような気がします。つまり、学校教育課に置いても、子育て支援の福祉課に置いても、基本的には変わらないような気がします。つまり、国が保育園と幼稚園の2本立てを解消しない限りは、どちらに移行してもやることはやらざるを得ないんだし、どっちが扱うかというだけの気がします。

上久保教育長　この業務内容を見てわかるように、三条市では、子育て支援係6名、幼児・児童係9名、子どもの育ちサポートセンターについては総合支援係15名と保健師8名の配置となっています。三条市は、だいたい常陸大宮市の倍くらいの人口規模ですので。常陸大宮市では部分部分で関わっていますし、場合によってはうちが担当しているところがありますので、先ほど言ったとおり、連携するほかないです。どこかに置いておいて連携という形になります。そして、うちの方の考え方は、保健福祉部の子育て支援室を室から課に昇格させましょうということなんです。

星野委員　例えば、教育委員会に置いた際に、幼稚園から小学校・中学校にいる児童生徒の健康管理の部分においては把握できるかなと思うんですけども、その前の乳幼児の段階を含めて教育委員会に置いてしまうのは、結構難しいのかなと思います。

上久保教育長　もう1つあるんです。就労までなんです。

星野委員　そこまで入れるんですか。

上久保教育長 就労までということは、中学校を卒業して高校や大学まで、あるいは就職しないで引きこもっている、そういった子どもの状況の把握であったり、生まれてから就労するまで、ちゃんと一貫して子どもを追っていきましょう、支援していきましょうというのがこのプログラムの考え方なんです。これは前から言われてきたし課題だったんですが、じゃあ具体的にやるかといったらどこもやっていないので、三条市がやったということは画期的なことなんです。

生天目委員 人数を減らしていったって、今のような形をもし取るとすると、逆行しているような感じがするんですが。

上久保教育長 新しい制度がどんどんどんどん出来てきますから、対応するのが大変なんですけれども。

生天目委員 現実には難しいですね。

上久保教育長 全てバランスみたいなのがあるような気がするんで、全体的なバランスと、総合計画をきちっと実践していくにはこの形の方がいいよ、というふうに理屈があるはずなので、この一か所だけを見て組織を作るのは難しいかなと。ですから、教育委員会だけの問題ではないような気がするんですけど、画期的な出来事なので、私どもも参考になるところは取り入れていきたいというような答弁をさせていただきました。学校の先生方も素晴らしい学校を見てきたら、うちでもやってみようと思うけれども、実態もありますしなかなかできないですよ。ですので、こういうような答弁だったということでご理解いただければと思います。

続きますして、報告第67号工事及び委託契約の締結について、事務局の説明をお願いいたします。

桐原生涯学習課長 [報告第67号について説明]

樫村次長兼学校教育課長 [報告第67号について説明]

上久保教育長 説明が終わりました。質問がありましたらお願いします。

無いようですので、次に移ります。ここで皆様におはかりいたします。この後の案件については、個人情報に関する内容が含まれております。地方教育行政の組織及び運営に関する法律の第14条第7項で教育委員会は公開すると規定されておりますが、同項ただし書きの規定により、人事に関する事件その他の事件について教育長または委員の発議により出席委員の3分の2以上の多数で議決したときは、会議を公表しないことになっております。

つきましては、個人情報保護の観点から会議を非公開にしたいと思いますが、いかがでしょうか。

(異議なしの声)

全員異議なしとのことでありますので、非公開といたします。

再度おはかりいたします。教育委員会規則第18条の規定により議事録は公表となります。非公開とした案件の報告につきましては、定例会の議事録に含めて作成することにしますが、個人情報が特定されないよう調整し作成・公表する取り扱いとしてよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

異議なしと認めて、議事録の公開に際しましては、個人情報が特定されないよう調整し作成・公表することにいたします。

それでは、会議日程に戻ります。報告第68号指定学校の変更許可について、事務局の説明をお願いいたします。

樫村次長兼学校教育課長 [報告第68号について説明]

上久保教育長 説明が終わりました。質問がありましたらお願いします。

無いようですので、次に移ります。続きまして、報告第69号平成28年度就学援助申請に伴う児童生徒の認定結果について、事務局の説明をお願いします。

樫村次長兼学校教育課長 [報告第69号について説明]

上久保教育長 説明が終わりました。質問がありましたらお願いします。

無いようですので、報告は以上となります。

続きまして、日程3議案に入ります。議案第37号平成28年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価に関する報告書(平成27年度事業分)について、事務局の説明をお願いします。

坪教育総務課長 [議案第37号について説明]

上久保教育長 説明が終わりました。質問がありましたらお願いします。

生天目委員 感想で言うと、良い評価をいただいていますね。

上久保教育長 そうですね。概ね適正に執行されているという評価でした。

では、無いようですので、採決に移ります。議案第37号につきましては、原案のとおり可決することよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

異議なしと認め、議案第37号につきましては、原案のとおり可決することにいたします。続きまして、議案第38号無形民俗文化財「那珂川流域を中心とした川舟の造船技術」の市指定について、事務局の説明をお願いします。

桐原生涯学習課長 [議案第38号について説明]

上久保教育長 説明が終わりました。質問がありましたらお願いいたします。

内田委員 関係ないですけども、今、舟を作っている人というのは、この方だけなんでしょうか。

桐原生涯学習課長 久慈川にも1人いらっしゃったみたいなことは言っていました。でも、その方は亡くなってしまって、ほとんどこの峯岸さんの方に受注が来ているとのこと。ただ、峯岸さんの方も、もうほとんどやらなくて、先ほどお話ししたように、板を持ってくればやりますよということ。実際、もう作る方がいなくなってしまうということで、今、飛び込みで頼んでいるという方に対して作っているというような状況です。

星野委員　　この方が亡くなったら、それで済みですか。

桐原生涯学習課長　　今のところはいらっしゃいませんけれども、今、資料としてDVDを作ったりしていますので、今後、そういう方が出てくれば。ただ、これではなかなか、職業としてやっていくのは厳しいでしょうから。

上久保教育長　　久慈川は、小貫の高野倉さんがやっていたんですけれども、かなり前に亡くなっています。

他にありませんか。無いようですので、採決に移ります。議案第38号につきましては、原案のとおり可決することよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

異議なしと認め、議案第38号につきましては、原案のとおり可決することにいたします。続きまして、議案第39号有形文化財「江畔寺仏殿」の市指定文化財の解除について、事務局の説明をお願いいたします。

桐原生涯学習課長　　[議案第39号について説明]

上久保教育長　　説明が終わりました。質問がありましたらお願いいたします。

無いようですので、採決に移ります。議案第39号につきましては、原案のとおり可決することよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

異議なしと認め、議案第39号につきましては、原案のとおり可決することにいたします。続きまして、議案第40号常陸大宮市文化財保護審議会への諮問について、事務局の説明をお願いいたします。

桐原生涯学習課長　　[議案第40号について説明]

上久保教育長　　説明が終わりました。質問がありましたらお願いいたします。

無いようですので、採決に移ります。議案第40号につきましては、原案のとおり可決してよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

異議なしと認め、議案第40号につきましては、原案のとおり可決いたします。続きまして、日程4その他に移ります。(1) 各種行事について事務局の説明をお願いいたします。

坏教育総務課長 [教育委員会事務局の予定報告・日程調整]

樫村次長兼学校教育課長 [学校教育課の予定報告]

桐原生涯学習課長 [生涯学習課の予定報告]

上久保教育長 今までの点で何かありますか。無いようでしたら、(2) その他に移ります。事務局でありましたらお願いいたします。

坏教育総務課長 [御前山幼稚園廃園に係る条例改正について]

[茨城県における新教育委員会制度への移行状況について]

上久保教育長 続きまして、会議日程5定例会の日程について教育総務課長お願いします。

坏教育総務課長 [定例会について日程確認]

上久保教育長 それでは、次回の定例会は平成29年1月25日(水)午後4時といたします。

以上を持ちまして、常陸大宮市教育委員会12月定例会を閉会といたします。

(午後5時30分閉会)